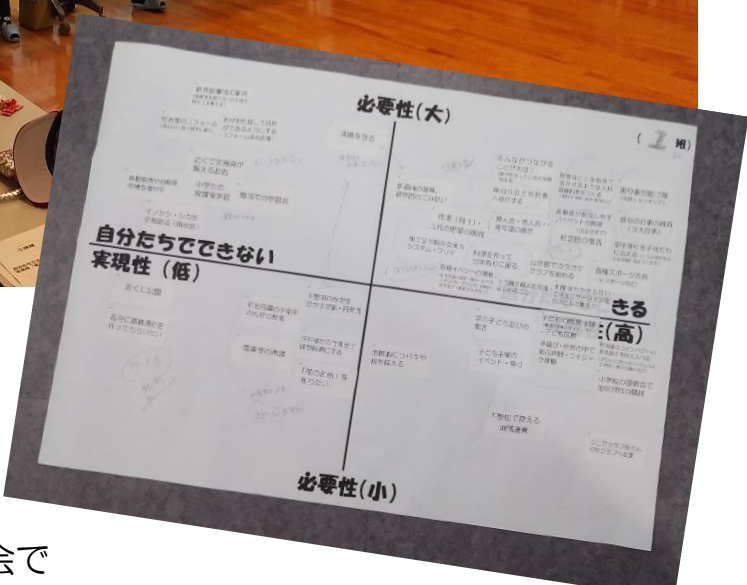


「第4回考える会」を開催

2/9（金）第4回下堅田地域新たなコミュニティ組織を考える会を開催しました。今回は、下ノ江地区ふれあい協議会（臼杵市）の視察研修振り返りと下堅田地域で「やってみたいことの十字まとめ」の結果などについて報告しました。



第4回考える会では、視察研修の事前質問、当日の質問、研修後のアンケートのまとめを報告し、その後「感じたこと、気づいたこと、活かそうなこと」を話し合いました。また、第3回の考える会で行った、やりたいことの「必要性」「実現性」のまとめを報告しました。その結果「世代間を超えた交流、楽しめること」「既存の3大行事の維持」「堅田踊りを子ども達に伝える」が上位にあがりました。結果を受け、今後新しい組織が必要かどうかを判断するひとつの項目として活用していきたいと思えます。

■「考える会」視察研修を実施

1/28(日)臼杵市の「下ノ江地区ふれあい協議会」に視察研修に行ってきました。(考えるメンバー13名参加)



協議会の概要や活動内容の説明後、事前をお願いしていた質問に丁寧に回答していただきました。その後も多くの質問があり、とても参考になる研修となりました。



今後、「下堅田地域に新しい組織」が必要かどうかを考える参考にもなりました。

子ども達が廃油で作った石鹸を、センターで販売していました

売上げはおやつや遊びの材料になるそうです

■ 住民アンケート調査結果速報

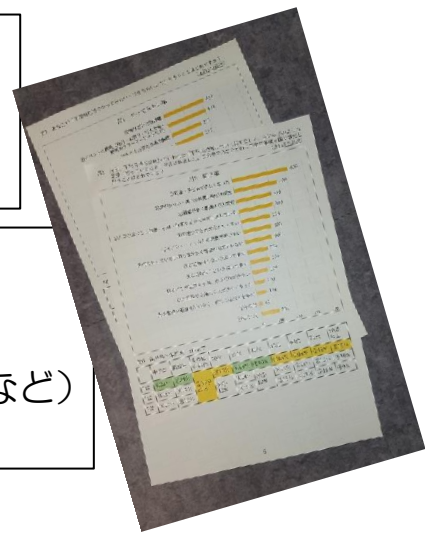
1,495人の方に回答をいただきました。ありがとうございました。

◆困りごとについて

- 1位：若者・子どもが少なくなった【636件】
- 2位：店が少ない・遠いため買い物が不便だ【489件】
- 3位：雑草が多く草刈りが大変だ【393件】

◆やってみたいこと

- 1位：困りごとお助け隊【433件】
- 2位：イベントの開催【408件】
(夜市・お祭り・花火大会・野菜のフリーマーケットなど)
- 3位：世代間をこえた交流の場の創設【314件】



今後の予定

第5回下堅田地域新たな地域コミュニティ組織を考える会 3/22(金)
アンケート分析結果、視察、これまでの話し合いをもとに組織が必要かどうか判断します。